

## オレゴン州：小麦作柄と気象状況 2010年6月6日現在

概況 オレゴン州の2010年6月6日に終る1週間の気象は、6月に入っても引き続き低温・湿潤気象であった。Willamette Valleyの最高気温は71~75度Fとなったが、平均気温は平年を1~3度F下回った。1週間の降水量は2.51~5.03インチと多雨であった。NC地区の日中の最高気温は69~79度(The Dalles)度Fとなり、The Dallesを除き他の観測所では平均気温は平年を1~6度F下回った。同地区の1週間の降水量は1.04~1.41インチであった。9月1日からの積算降水量は平年の13~26%増であった。1週間の州平均農作業稼働日数は2.4日(前週:3.5日)に落ちた。Topsoil及びSubsoilの土壌水分は、“Surplus”が更に増加し、“Adequate”が減少した。Willamette Valleyの冬小麦の一部は出穂、開花を始めた。但し、低温・多雨による病害の発生、倒伏などが報告された。NC地区のWasco郡では週末に気温が上昇し、同郡の小麦の50%が出穂し開花を始めた。Sherman郡では0.7インチの降雨があり、冬小麦の生育は良好であり、病害の発生は極めて少ないと報告された。冬小麦は全州の75%が出穂(昨年:94%、5年平均:85%)した。栄養成長期にある春小麦は、降雨のお陰で生育は順調であり、作柄は前週より大幅に改善し84%が“Good”から“Excellent”と報告された。冬小麦の作柄は低温・多雨の為Willamette Valleyの小麦に病害・倒伏が発生し、前週より多少評価が落ちた。

### 土壌水分(\*)

(%)	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	0	5	49	46
Last week	0	5	65	30
Subsoil	0	11	54	35
Last week	1	13	60	26

### 冬小麦の生育状況(\*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr. Average
Headed	75	60	94	85

### 冬小麦の作柄状況(\*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	1	7	25	54	13
Last week	1	5	24	55	15

### 春小麦の作柄状況(\*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	3	13	53	31
Last week	0	6	30	53	11

\*) Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office. 5-yr average means average of 2005,2006,2007,2008 and 2009 crop years

以上